



アドビ、「Adobe GenStudio」を公開 Adobe Firefly モデルのカスタマイズ機能で 企業のコンテンツサプライチェーンを加速

- デジタルコンテンツへの需要が急増する中、生成 AI によってコンテンツの企画から制作、配信を加速するエンドツーエンドの企業向けソリューションを提供
- 自社ブランドアセットの活用でコンテンツサプライチェーンを加速する API をベースとした Adobe Firefly のカスタマイズ機能を発表
- コンテンツサプライチェーンでビジネスの成長に取り組む Prudential Financial などの企業と協業

※当資料は、2023 年 10 月 10 日に米国本社から発表されたプレスリリースの抄訳です。

【2023 年 10 月 11 日】

アドビ (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、クリエイターの祭典である Adobe MAX 2023 において、「[Adobe GenStudio](#)」を公開しました。これは、生成 AI テクノロジー [Adobe Firefly](#) を中核に [Adobe Creative Cloud](#)、[Adobe Express](#)、[Adobe Experience Cloud](#) を統合し、急増するコンテンツ需要への対応を支援するエンドツーエンドの新しい企業向けソリューションです。新たに発表するカスタマイズ機能と API により、企業はマーケティングおよび制作のワークフローにおいてブランドイメージに沿ったコンテンツのスケラブルな展開が可能になります。コンテンツサプライチェーン (効果的な顧客体験を促進するコンテンツを制作・配信するプロセス) の最適化により、企業は顧客ロイヤルティの強化につながるパーソナライゼーションへの取り組みを拡大し、ビジネスを成長させることができます。

アドビのデジタルエクスペリエンスビジネス担当シニア バイス プレジデントであるアミット アフジャ (Amit Ahuja) は、次のように述べています。「顧客体験の専門家の 3 分の 2 近くが、今後 2 年間でコンテンツ需要が 5 倍に増加すると予想しており、この需要が減速する兆しはありません。Adobe GenStudio は、これまで数時間から数日かかっていた作業を数分に短縮し、品質やブランディングの一貫性を維持したままスピードを提供します。」

Adobe GenStudio は、コンテンツの企画から制作、配信までのプロセスを包括的にカバーします。担当者はデジタルアセット管理システムである [Adobe Experience Manager Assets](#) の操作環境を離れることなく、Adobe Express と Adobe Firefly を使って商用利用にも安心なデジタルコンテンツを即座に生成し、編集することができます。

また、部門をまたぐシームレスなコラボレーションを実現するため、[Adobe Workfront](#)、[Frame.io](#)、Adobe Creative Cloud、[Adobe Experience Manager](#) のワークフローの統合およびコンテンツの再利用により、ビジネス要件に影響を与えずに、品質やブランドの一貫性を損なうことなく手間と時間、高額なコストのかかるプロセスを加速し、最適化します。

さらに、[Adobe Analytics](#) でコンテンツパフォーマンスのインサイトを得ることで、担当者は、どのコンテンツが反響を呼んでいるかをリアルタイムで理解し、改善を繰り返すことができます。アドビは Adobe GenStudio を活用した自社のコンテンツサプライチェーンを加速し、デジタルマーケティングと顧客エンゲージメントを強化し、ソーシャルメディアキャンペーンの制作時間を 3 分の 1 に短縮しました。

Adobe GenStudio がもたらす生成 AI の力

Adobe GenStudio は生成 AI の力をユニークな形で利用可能にします。ネイティブに統合された Adobe Firefly は、商用的にも安心なコンテンツ生成を実現します。企業はあらゆるチャネルにおいて企画からコンテンツ配信までを迅速に行い、優れた顧客体験を提供することができます。Adobe GenStudio には下記が含まれます：

- 安心な商用利用： Adobe Firefly を活用することで、商用利用を想定した安心なコンテンツ生成が可能になります。
- カスタムモデル： アドビはお客様と協力し、独自のアセットやブランド固有のコンテンツを使用してモデルをカスタマイズできるよう支援します。
- 拡張性： ワークフローと自動化を強化するために、さまざまなプラットフォームから Firefly API へのアクセスを可能にします。
- 統合ワークフロー： AI が生成したコンテンツの編集、コラボレーション、アクティベーションをシームレスに実現します。
- コンテンツのインサイト： 各チャネルにおけるコンテンツのパフォーマンスについて詳細かつ迅速な分析を提供します。

Adobe Firefly モデルのカスタマイズと新しい自動化機能

コーポレートカラーからマスコットキャラクターまで、ブランドアイデンティティは企業にとって最も価値のある資産のひとつです。アドビは、企業がブランド独自のスタイル、キャラクター、オブジェクトを使用して、アドビのクリエイティブな生成 AI モデルファミリーである Adobe Firefly をカスタマイズし、自社のニーズに合わせられるようにする一

連の新機能を発表します。例えば、10~20枚の画像があれば、Adobe Firefly モデルを即座にカスタマイズし、組織内の誰もが商用的に安心してブランドイメージに沿ったコンテンツを生成できるようになります。さらに、厳格なガバナンスとセキュリティ管理により、ブランドのコンテンツ、データ、ワークフローの社外への流出を防ぎます。

また、カスタマイズした Adobe Firefly モデルを Adobe Creative Cloud のワークフローに完全に統合し、制作を自動化できるようにする API をベースとした自動化機能も発表します。この統合により、企業はコンテンツサプライチェーンの最適化と飛躍的なスピードアップができるだけでなく、Adobe Experience Cloud と連携して顧客データを活用することにより、パーソナライズされた顧客体験を大規模に展開することができます。例えば、特定の地域やマーケティングチャンネルを対象としたキャンペーンを実施する際、最も費用対効果の高い方法で、ブランドイメージに沿ったコンテンツを迅速に制作することができます。

Prudential Financial のマーケティングテクノロジー & オペレーション担当責任者であるリリー レイモンド (Lilly Raymond) 氏は、次のように述べています。「金融サービス業界で消費者の信頼を築くには、パーソナライズされた顧客体験の大規模な提供が重要です。それにより、大幅なコスト削減と健全な収益が得られるからです。コンテンツサプライチェーンの最適化のためのアドビとの協業は、これまでに大きな成功を収めています。Adobe GenStudio がもたらす生成 AI の力で雑多な作業が削減できるため、新しいコンテンツ体験をよりスピーディーに提供できるようになりました。」

Adobe GenStudio を自社のデジタルマーケティングに活用

アドビは、Adobe GenStudio を自社のデジタルマーケティングや Adobe MAX のようなイベント制作に活用し、コンテンツサプライチェーンを加速しています。例えば、Adobe Photoshop の生成塗りつぶしを使用して、Instagram や TikTok などのソーシャルメディアキャンペーン用コンテンツの制作時間を 33%短縮すると同時に、Adobe Firefly で生成した画像と生成塗りつぶしにより、アドビのソーシャルメディアにおけるコンテンツ量を倍増しています。アドビは、生成 AI を E メールマーケティングにも活用しており、さまざまな画像バリエーションを Adobe Firefly で自動的に生成して A/B テストにかけることにより、平均クリック率を 12%向上させました。Adobe MAX では、最大のハイライトとなるメインステージでの基調講演で使われる画像や映像の構想や強化に [Adobe Photoshop](#) の生成塗りつぶしが活用されています。

Adobe GenStudio は提供を開始しています。詳細は <https://business.adobe.com/solutions/adobe-genstudio.html> (英語) をご覧ください。

■ 「アドビ」について

アドビは、「世界を動かすデジタル体験を」をミッションとして、3つのクラウドソリューションで、優れた顧客体験を提供できるよう企業・個人のお客様を支援しています。

[Creative Cloud](#) は、写真、デザイン、ビデオ、web、UX などのための 20 以上のデスクトップアプリやモバイルアプリ、サービスを提供しています。[Document Cloud](#) では、デジタル文書の作成、編集、共有、スキャン、署名が簡単にでき、デバイスに関わらず文書のやり取りと共同作業が安全に行えます。[Experience Cloud](#) は、コンテンツ管理、パーソナライゼーション、データ分析、コマースに対し、顧客ロイヤルティおよび企業の長期的な成功を推進する優れた顧客体験の提供を支援しています。これら製品、サービスの多くで、アドビの人工知能 (AI) と機械学習のプラットフォームである [Adobe Sensei](#) を活用しています。

アドビ株式会社は米 Adobe Inc. の日本法人です。日本市場においては、人々の創造性を解放するデジタルトランスフォーメーションを推進するため、「心、おどる、デジタル」というビジョンのもと、心にひびく、社会がつながる、幸せなデジタル社会の実現を目指します。

アドビに関する詳細な情報は、web サイト (<https://www.adobe.com/jp/about-adobe.html>) をご覧ください。

© 2023 Adobe Inc. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.